

脱炭素社会の実現に向けた取組をはじめとする  
「超スマート社会」の実現を支援します！

# スマート社会実装化促進事業補助金

2050年カーボンニュートラル宣言以降、高まる脱炭素社会の実現に向けた取組をはじめ、ICT等の先端テクノロジーを活用し、あらゆる人が快適に暮らせる「超スマート社会」の実現を目指すために、京都府内の中小企業等が行う、新たなサービスや技術の開発等のイノベーションの構築に向けた取組に、補助金を交付します。

【募集期間】 令和4年4月25日（月）～令和4年6月24日（金）

## 補助対象者

京都府内に事業所を有する中小企業者、有限責任事業組合  
NPO法人、当法人理事長が、特に必要があると認める事業者

## 対象経費

（詳細は募集要項及び交付要領をご確認ください。）

- ①人件費（総事業費の50%以下） ②謝金・旅費 ③製品開発費  
④委託費（総事業費の50%以下） ⑤諸経費

上限

500万円

※補助対象経費の2分の1  
以内（千円未満切捨）

## 補助対象事業

### （1）分野

- ア **エコ分野**（脱炭素化※1、地球温暖化対策（緩和・適応）※2 等）  
イ **エネルギー分野**（再エネ、創エネ、省エネ、制御技術 等）  
ウ **ICT分野**（IoT、AI、ビッグデータ 等）  
エ **その他「スマート社会」の実現を目指した先端技術テクノロジー分野**

※1…CO2回収・固定手法をはじめとする脱炭素化を促進する技術開発に加え、カーボンプライシングの導入を推進する取組や、製造業における調達指針の脱炭素化を見据えた部材開発・加工技術開発などの周辺産業も含む。

※2…気候変動適応法に基づく気候変動適応計画に適應する商品や新サービス開発

### （2）事業種別

- ア **フィージビリティスタディ（FS）タイプ**  
各分野の課題の解決に貢献する事業（市場調査、ビジネスモデルの策定、展示会出展等）  
イ **製品開発事業タイプ**  
基礎的な研究を終了した部品・部材、機器・装置、ソフトウェア等の試作・製品開発事業

## 補助対象期間

（詳細は募集要領及び交付要領をご確認ください。）

令和4年4月1日（金）～令和5年2月28日（火）

（令和4年4月1日（金）から補助金交付決定までの間に事業に着手する場合は、「事前着手届」の提出が必要です。）



## ◆過去の採択事例 (令和3年度、令和2年度ともに、4件ずつ採択しました。)

### 株式会社 Anamorphosis Networks

#### 「AI技術を使った検査装置で、ものづくり企業の価値を創出」

##### 課題

誰もが専門知識なしで製品や部品の品質検査ができるソフトウェアを開発し、Open Poc（公開実証システム）によるオンライン提供を始めたところ、その取組を通じて「**小ロット・多品種のものづくりに取り組む中小企業は、費用対効果の観点から一品種に対して専用の検査機を導入することが難しい**」ことが判明。



##### 解決

これまで培ってきたAI技術をもとに**多品種製造にも対応可能な外観検査機を開発**。品種ごとの学習モデルを自由に作成でき、360度全方位から検査できるのが魅力。さらに小型で軽量、コストも従来機に比べて低価格に抑えるなど、使いやすさと扱いやすさ、手に入れやすさの三拍子を実現した。



##### 今後の展望

ソフトウェア会社の枠を超え、ソフトウェア中心設計に基づく新鋭の装置開発メーカーとして新たな一歩を踏み出そうとしている。同社は不良品を流通させないことを生業としているが、**次の目標は「不良品を作らない技術を世の中に提供すること」**。コストに頼らない中小企業の価値創出を目指しています。

### イーセップ株式会社

#### 「セラミックの機能性分離膜で、カーボン・ニュートラル社会を実現」

##### 課題

塗装や洗浄、印刷などの様々な分野で化学溶剤が使われているが、それらを再利用するためには不純物が混じった溶剤を「分ける」作業が必要。現在は大型の化学プラントで加熱・冷却のプロセスを繰り返し、大量のエネルギーを使って分離するのが一般的でコストも高く、再利用されないケースが多い。

このため、**フィルターの性能を高めることで、分離装置の小型化を目指したい**。↓

##### 解決

耐熱や処理能力に優れたセラミックの有用性に着目し、独自の超精密加工により、**ナノセラミック多孔質フィルターを開発**。高度に制御された孔の大きさによって透過・分離する分子を選択する技術を実用規模で初めて実現。



##### 今後の展望

補助金採択企業に選定されたことで、社会的信用度を高めることもでき、現在、大手化学メーカー等と連携しながら実装に向けた取組が進んでいる。

化学業界においてカーボン・ニュートラルに向けた取組が加速する中、「**私たちの技術でサステナブルな社会の実現に貢献**」することを目指しています。



## ◆皆様の補助事業をサポートする制度

販路開拓・拡大	京都スマートプロダクト認定事業 チャレンジ・バイ【京都府率先購入、医療・福祉・介護施設等への導入支援】 CLEAN VOICE KYOTO【WISH・POSTコロナ時代の製品・サービス紹介掲示板】 京都商談ナビ【ビジネスマッチングサイト】
交流拠点	京都経済センター（KOIN）、西陣産業創造會館
自社の強み発掘、強みの活用（認定・規制緩和等）	知恵の経営【自社の強み発掘・再構築、企業の認証】 元気印・経営革新【強みの活用、事業計画の認定】 国家戦略特区【規制緩和】
映像・デジタル技術の活用	京都クロスメディア推進拠点KCROP 【3D、CG、AR/VR、アニメ・漫画キャラとのコラボ等】 高速開発支援センター（北部産業創造センター等4箇所）【CAE等】 丹後・知恵のものづくりパーク【VR等】
開発・実証拠点	けいはんなベンチャーセンター【インキュベートルーム】 けいはんなロボット技術センター【5G基地局(屋内・屋外)、モーションキャプチャ等】 けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)【研究・展示スペース等】

## 補助金に関する相談窓口・提出先

（受付：平日の午前9時～正午、午後1時～午後5時）



京都知恵産業創造の森

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階  
TEL (075) 353-2303  
FAX (075) 353-2304

詳細はこちら！

